

職業準備支援についての Q&A

Q1.職業準備支援は誰でも利用することができますか？

A1.職業評価を受けていただいた方の中で、職業準備支援の利用が適当と思われる方にご提案いたします。個々の状況やニーズによっては、別の支援プランを提案いたします。

Q2.在職中あるいは休職中の障害者が職業準備支援を利用することはできますか？

A2.在職中、休職中の方もご利用頂けますが、個々の状況に応じて支援内容をご提案させていただいておりますので、まずはお電話またはメールでご相談ください。

Q3.職業準備支援は毎日通わないといけないのでしょうか？

A3.個々の状況やニーズに合わせて通所日数や受講するカリキュラムを柔軟に設定できます。

Q4.ストレス対処や職場対人スキルなど一部のカリキュラムだけを受講することはできますか？

A4.個々の状況やニーズに合わせて受講するカリキュラムを柔軟に設定できます。

Q5.担当の支援者がつきますか？

A5.担当のカウンセラーが1名つきます。カウンセラーは通所開始から終了後まで一貫して相談に乗ります。目標に向けて定期的に面談を行います。作業支援や講習では、4名の支援アシスタントが上司・同僚の立場でサポートを行います。

Q6.職業準備支援を受けた人が就職するときはジョブコーチを派遣してくれますか？

A6.職業準備支援を終了された方については、就職に際してジョブコーチ支援をご利用いただくようにお勧めしています。ただし、ジョブコーチ支援は支援計画に基づいて実施することとなります。

また、支援の実施に当たっては、事業主の同意が必要です。

Q7.見学や体験利用は可能ですか？

A7.プログラムの見学は随時受け付けております。利用を考えている方も、支援機関の方も、事業所の方も、お気軽にご連絡ください。体験利用については、職業評価で職業準備支援をご提案させ

ていただいた方が、ご利用いただけます。